

# 電子図書利用サービスのご紹介

より使いやすく。より読みやすく。  
日本道路協会 電子図書の利用サービス、始めます。

2024年4月10日開始

日本道路協会

## 目次

1. 電子図書利用サービスの概要
2. ご利用方法について
3. 主な機能について
4. 同時接続端末数について

# 1. 電子図書利用サービスの概要



- 建設業界の生産性の向上
- リモートワークなど働き方改革への対応
- 各種基準類に対する電子化の要望

## <電子化のメリット>

- 膨大な基準類の書籍を持ち運ばずPCでもスマホでも読める
- 現場、在宅勤務、出張先の利便性が向上
- 検索機能で読みたい箇所へ簡単アクセス
- 付箋、メモ機能で自分用にカスタマイズも可能
- コピー&ペースト機能等で書籍の引用も簡単
- 新たなサービス（カラー化、情報の追加、講習会等の連動）

# 採用電子図書システムについて

「電子図書を購入するシステム (Shopify)」と、「電子図書を閲覧するシステム (bookend)」を連携させた形式（大手出版社や他協会図書等、最も実績あり）で、協会独自の電子図書利用サービスです。道路協会の公式サイトでの販売なので、最新版を確実に入手できるなど安心してご利用頂けます。



## 主な機能

索引/キーワード検索、目次から該当ページへジャンプ、テキストのコピー&ペースト、スクリーンショット、付箋、メモ、拡大縮小など

以下の点を考慮した上で、まずは12冊の図書を電子化。

- ✓ アンケートで電子化の希望が多かった図書であること
- ✓ 各専門分野毎に電子図書サービスを提供すること
- ✓ 紙版図書で既刊図書であること

## 【橋梁分野】

道路橋示方書・同解説 I～V編

## 【交通工学・附属物分野】

道路構造令の解説と運用、附属物（標識・照明）点検必携

## 【舗装分野】

舗装設計施工指針、舗装施工便覧、舗装設計便覧、舗装点検必携

## 【土工分野】

道路土工要綱

# 導入期におけるサービス内容

電子図書の普及促進のため、できるだけ多くの皆様に手に取って使って頂きたいと考え、電子図書利用サービス開始後の約6ヶ月間を「導入期」としてサービスを提供します。

## 1. サービス開始日時について

2024年4月10日（水）12時～

## 2. 導入期の販売価格

- ・ 9月27日（金）までは「無料」で購入できます。ただし、無料で購入した図書は11月1日（金）以降はご利用できなくなります。
- ・ 有料販売は10月1日から開始する予定です。
- ・ 導入期終了後の販売価格については今後検討します。

## 3. 電子化対象図書

道路橋示方書・同解説I～V編、道路構造令の解説と運用、舗装設計施工指針、舗装施工便覧、舗装設計便覧、道路土工要綱、附属物（標識・照明）点検必携、舗装点検必携 の12冊

## 4. ご利用頂ける方

日本道路協会の会員及び非会員

# 今後の予定

- ▶ 電子図書の普及促進のため、2024年4月から約6ヶ月間を「導入期」とし、無料で電子図書利用サービスを提供します。
- ▶ 導入期では、利用者の皆様には、電子図書の利用状況等の把握のためアンケート等へのご協力をお願いします。
- ▶ 利用状況等を分析し、販売価格や電子化図書など、本格期（10月以降）のサービス内容を決定します。

～2024/3

具体的な利用方法のご案内

- 業界団体様向けの事前説明会
- ホームページで利用方法のご案内
- 道路協会に問合せ窓口の設置

2024/4～2024/9

サービス開始（導入期）  
※無料で購入可能

- 9月27日まで無料で購入可能  
（ご利用期限は10月31日まで）
- アンケート等による利用状況分析
- 本格期のサービス内容の決定  
（販売価格、追加の電子化図書等）

2024/10～

本格期  
※有料販売

- 10月1日から有料販売開始
- 電子化のニーズの高い図書、新刊図書を順次、電子図書として販売
- 利用状況を踏まえ、継続的にサービスを向上

## 2. ご利用方法について

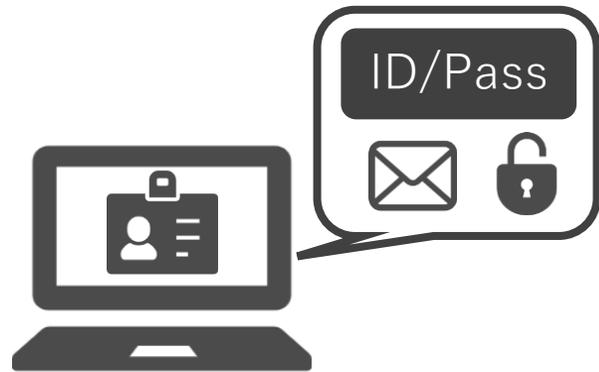


# 電子図書のご利用の流れ

電子図書のご利用まで「①アカウント登録」「②図書購入」「③図書閲覧」の3ステップで完了します。

Step.1

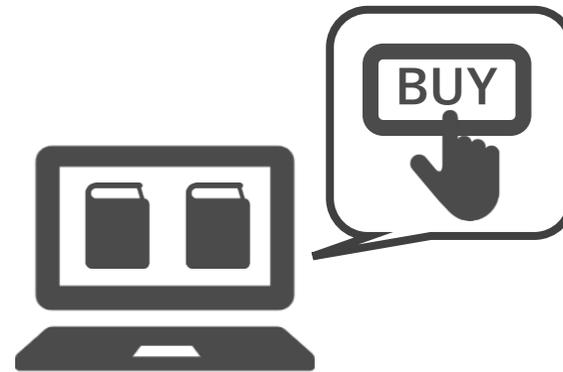
アカウント登録



日本道路協会の「電子図書利用サービス」のサイトからアカウントを登録。

Step.2

図書購入



「電子図書利用サービス」のサイトから図書の選択・購入

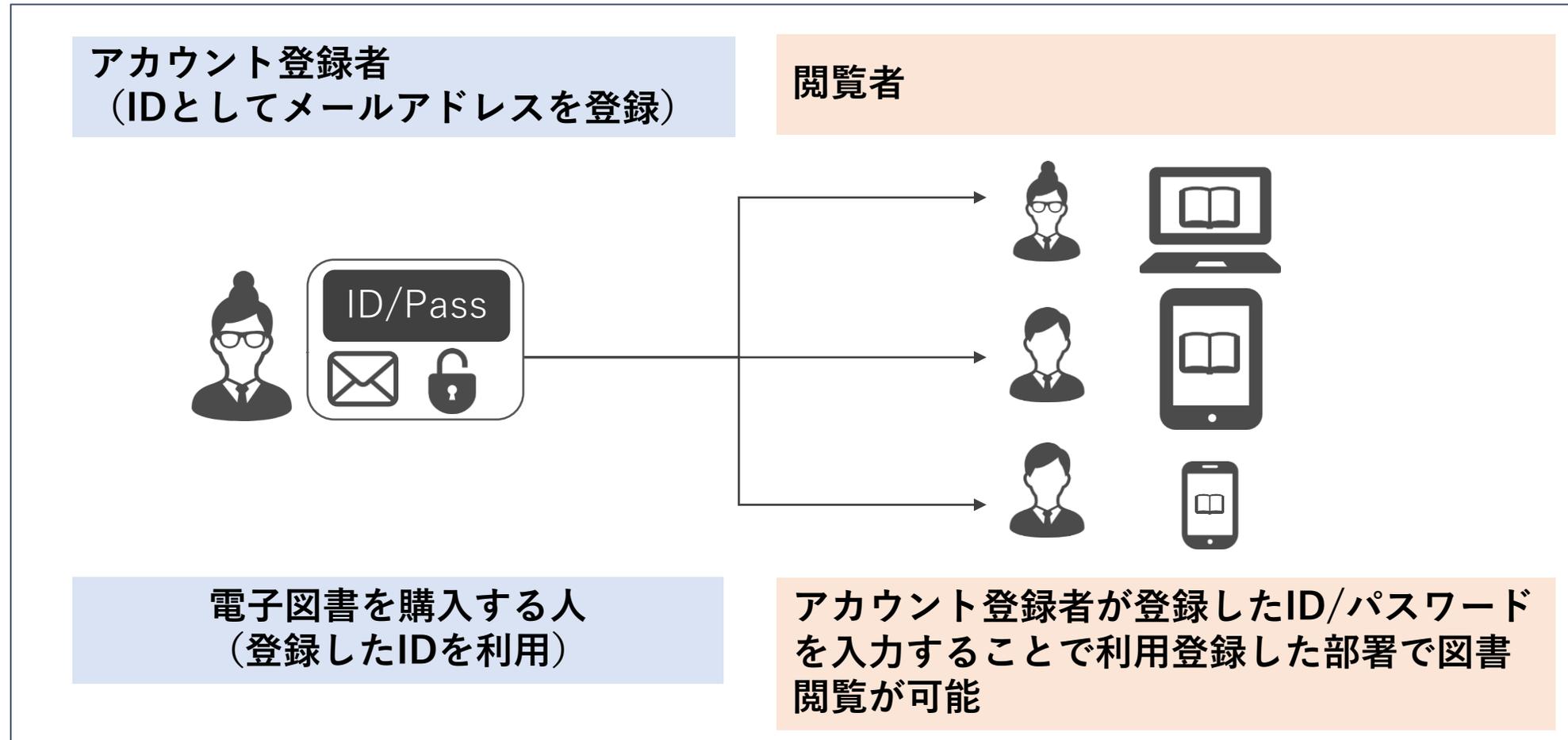
Step.3

図書閲覧



アプリをインストール  
(またはブラウザ版へアクセス)し、  
図書を選択・閲覧

「電子図書を購入する人」がアカウント登録して下さい。登録したID（メールアドレス）とパスワードを共有することで、「登録した利用部署」の方々に閲覧することができます。アカウント登録者が登録したID/パスワードをその後のステップでご利用することになります。



アカウントは電子図書販売サイト内「アカウント登録/ログイン」から作成をお願いします。  
IDはメールアドレスになります。購入者以外の方が閲覧する場合は、電子図書を利用する方の所属部署名を登録して下さい。

## Action.1

「アカウント登録/ログイン」から「アカウントを登録する」を選択



「アカウント登録/ログイン」から  
アカウント登録をお願いします

## Action.2

項目をご記入



閲覧する人の所属  
部署を記入下さい。

図書を購入する人の情報をご記入下さい。  
なお、購入者以外の方が閲覧する場合は、  
利用する方の所属部署名をご記入下さい。

購入する方の  
情報を記入し  
て下さい。

## Action.3

登録完了



登録が完了しますと、登録メールアドレス宛に  
メールが届きます。

## 留意事項

※ID/パスワードは変更可能です。  
※組織の利用でIDに個人アドレスを登録することにはメリット・デメリットがあります。

電子図書は販売サイト内「図書一覧」からご購入いただけます。

## Action.1

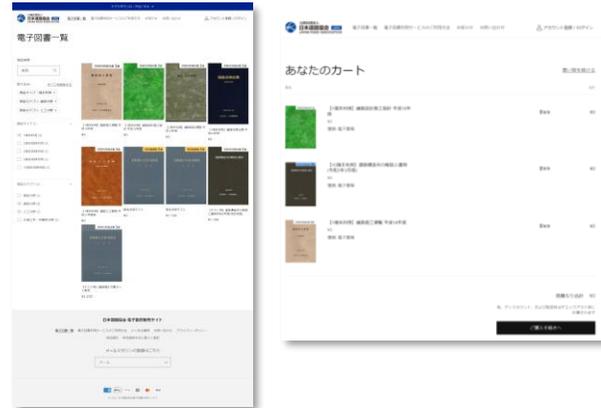
### 「図書一覧」から電子図書を選択



「図書一覧」から購入図書をお選びいただきます。

## Action.2

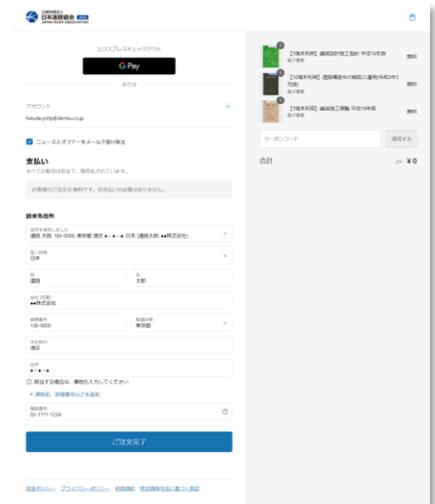
### カートに追加



図書を選択しカートへ追加してください。  
(商品タイプ/カテゴリ/価格からの絞り込みも可能です。)

## Action.3

### 購入手続き



カートからご購入手続きへ移動し、購入情報を入力、確認し、図書を購入します。

## 留意事項

- ※購入時には「同時利用端末数」をお選びいただく必要があります。
- ※初回購入時のみ、請求先住所の入力が必要になります。2回目以降は必要ありません。
- ※導入期は0円での購入になりますので、クレジットカード情報等の入力の必要はありません。

電子図書購入時は、以下4通りでの支払いが可能です。

※導入期は無料で利用できる  
のでお支払い手続きはありません。

## ① クレジットカード



## ② 電子決済サービス



## ③ 銀行振込



## ④ 掛け払い決済



### ①クレジットカード・②電子決済サービス

マイページから領収書をダウンロードが可能です。

### ③銀行振込について

購入後、振込先をメールにてお知らせいたします。

### ④掛け払い決済について

月末締めで請求書払いをする方法です。

アカウントごとに購入月分をまとめて1本の請求書でのお支払いが可能です。

領収証は、購入履歴からダウンロードが可能です。

## アカウントページの注文履歴から対象図書を選択

日本道路協会 電子図書利用サービス

マイアカウント

注文履歴

注文	日付	支払い状況	領収書	合計
#1103	2024年3月6日	期限切れ		¥2,420
#1097	2024年3月5日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥0
#1092	2024年3月1日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥0
#1040	2024年1月31日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥1,210
#1016	2024年1月17日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥1,210
#1015	2024年1月17日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥0
#1014	2024年1月17日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥0
#1009	2023年12月13日	支払い済	<a href="#">ダウンロード</a>	¥0

マイアカウントの詳細

●●株式会社  
道路 太郎  
100-0000  
東京都 港区 ●●●●  
日本  
[住所を確認 \(3\)](#)  
[アカウント情報を編集](#)

日本道路協会 電子図書販売サイト

## 注文した図書の領収証をダウンロード

マイアカウント

注文 (#1016)  
注文日: 2024年1月17日 16:54

請求先住所  
決済状況: 支払い済  
道路 太郎  
100-0000  
東京都港区 ●●●●

配送先住所  
発送状況: 発送済

商品	SKU	商品価格	数量	合計
【テスト用】道路構造令の解説と運用令和3年版(改訂初版) - 電子書籍		¥1,100	1	¥1,100
発行日: 2024年1月17日				
小計				¥1,100
税 (CT 10.0%)				¥110
合計				¥1,210

日本道路協会 電子図書販売サイト

日本道路協会 電子図書販売サイト

領収書 #1016  
2024/01/17

道路 太郎  
100-0000  
東京都港区 ●●●●  
東京都 港区東新橋 1-8-1  
TEL: 08073002084

支払方法  
Visa (4242)

アイテム	価格	数量	商品合計
【テスト用】道路構造令の解説と運用令和3年版(改訂初版) - 電子書籍	¥1,100	1	¥1,100
小計			¥1,100
送料			¥0
配送料			¥0
CT 10.0%			¥110
合計 (JPY)			¥1,210
支払総額			¥1,210

日本道路協会  
〒100-0013 東京都千代田区豊が岡3-3-1 興友会館7F  
sekine@road.or.jp  
e-book.road.or.jp

購入した電子図書は「日本道路協会」アプリまたはブラウザより閲覧いただけます。

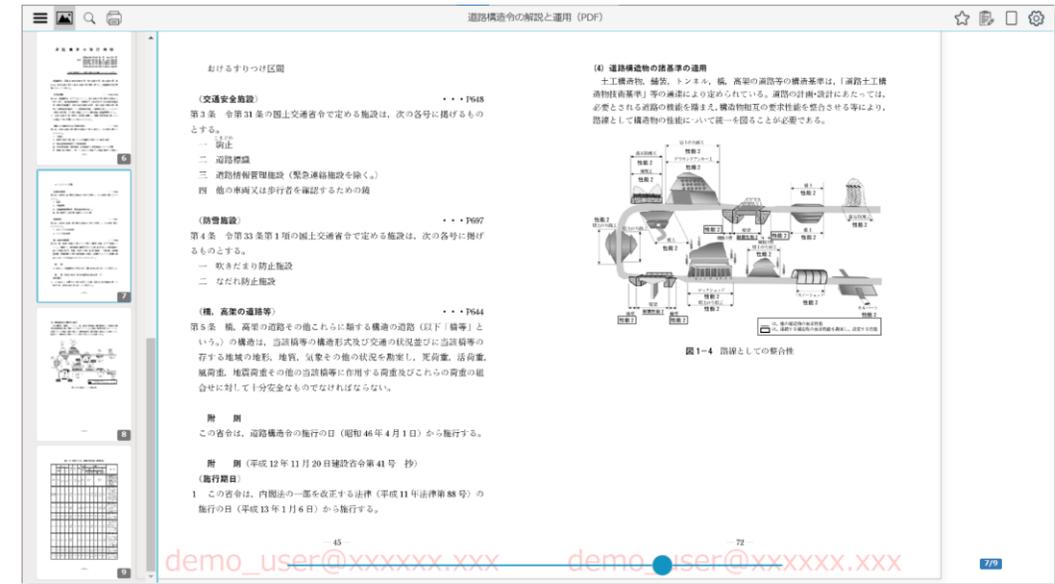
## 「日本道路協会」アプリをインストールして閲覧



### アプリ版の特長

- ・ダウンロード済の図書は**オフライン環境**でも閲覧可能。
- ・同時に開くことのできる図書は1冊まで。
- ・Windows、mac、iOS、androidでアプリを配信。

## ブラウザで閲覧



### ブラウザ版の特長

- ・オンライン環境下のブラウザでのみ閲覧可能
- ・図書のダウンロードおよびオフラインでの閲覧は不可
- ・複数の図書を同時に開くことが可能。
- ※Windows、mac、iOS、androidのブラウザで閲覧可能

「日本道路協会」アプリは、「マイアカウント注文履歴」または各ストアからインストールいただけます。  
 ブラウザ版は「マイアカウント注文履歴」からアクセスいただけます。

**アクセス方法①** (アプリ/ブラウザ共通) **マイアカウントの注文履歴からアクセス**

**アクセス方法②** 「日本道路協会」アプリをインストール



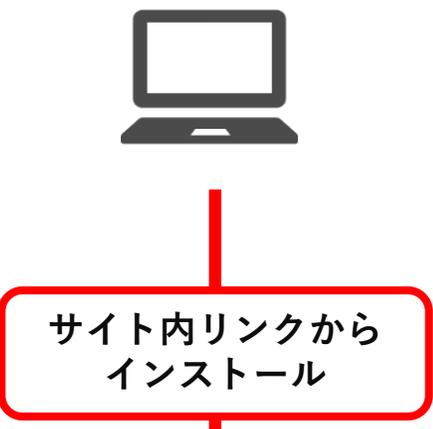
注文履歴から  
ブラウザ版へ移動

アプリ起動(初回のみ  
インストールが必要)



**WindowsPC/ MacPC**

**スマホ, タブレット**

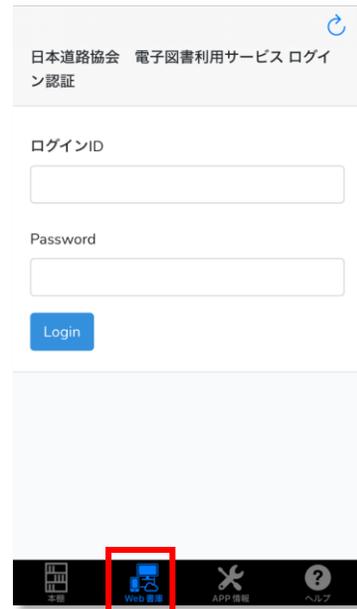


※Android端末ご利用の場合、**bookend PDF Viewer**のインストールも必要となります。 16

「日本道路協会」アプリ  
インストール

アプリをインストールし  
起動

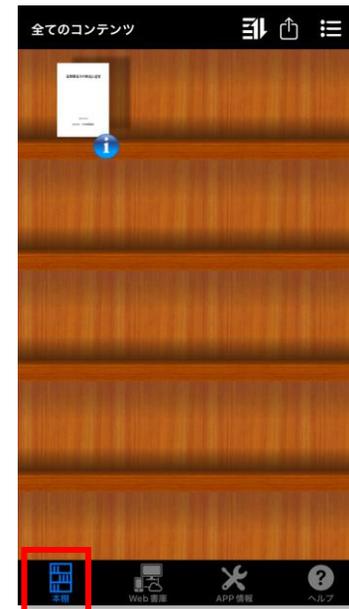
## ログイン～購入した図書をダウンロード



Web 書庫を選択すると  
ログイン画面に移動



Web 書庫から図書を選択  
してダウンロード



本棚にダウンロード  
した図書が追加

## 図書閲覧



図書をタップすると閲覧  
が可能

## 図書販売サイトTOPからログイン

### ①TOPページ



TOPページからアカウント登録/ログインを選択

### ②ログインページ



アカウント情報を入力してログイン

## マイアカウント～図書選択

### ③マイアカウント



マイアカウントから「ブラウザ版 起動」を選択

### ④購入済電子図書一覧ページ



該当図書の「ブラウザ版起動」を選択

## 図書閲覧

### ⑤ブラウザ版



ブラウザ版が起動し図書の閲覧が可能

### 3. 機能について



# 電子図書閲覧サービス 主な機能について

○ = 利用可能 × = 利用不可

主な機能	アプリ		ブラウザ
	WindowsPC/macPC (※詳細はP21,22参照)	スマホ/タブレット (※詳細はP23,24参照)	WindowsPC/macPC スマホ/タブレット共通 (※詳細はP25,26参照)
1. 索引/キーワード検索機能	○	○	○
2. 目次から該当ページへジャンプする機能	○	○	○
3. テキストのコピー&ペースト機能	○	×	×
4. 図表のコピー&ペースト機能※	×	×	×
5. スクリーンショット	○	○	○
6. 印刷機能※	×	×	○
7. 付箋機能	×	○	○
8. 拡大縮小機能	○	○	○
9. フリーハンドによるアンダーライン機能	×	○	×
10. キーボード入力によるメモ機能	×	○	○
11. メモ・付箋機能の共有※	×	○	○
12. オフライン環境での利用	○	○	×

※「4. 図表のコピー&ペースト機能」の代わりに、ご利用端末の「スクリーンショット」機能をご利用下さい。

※「6.印刷機能」について、ブラウザ版では不正印刷防止のために印刷時にはアカウント情報の透かし表示が入ります。

※「11.メモ・付箋」については共有アカウント内アプリ、ブラウザ版それぞれで同期されます。アプリとブラウザ間では、付箋、アンダーライン、メモ機能は共有されません。

# 主な機能① 日本道路協会アプリ (windowsPC / MacPC)

2 目次から該当ページへジャンプ

8 拡大縮小

1 索引/キーワード検索



# 主な機能② 日本道路協会アプリ (windowsPC / MacPC)

3 テキストのコピー＆ペースト

5 スクリーンショット

道路構造令の解説と運用令和3年版(改訂初版)  
 ファイル(F) 表示(V) 移動(G) ズーム(Z) ヘルプ(H)

ページ: 35 / 746

検索:

サムネイル

33

34

35

36

37

38

15

16

道路の区分に応じ、次の表の車道の車道の右側に設ける路肩の幅員の欄に掲げる値以上とするものとする。

区 分		車道の左側に設ける路肩の幅員 (単位 メートル)	
第 2 級 及 び 第 3 級	普通道路	2.5	1.75
	小型道路	2.25	1.5
第 4 級	普通道路	2.5	2
	小型道路	1.25	1

4 車道の右側に設ける路肩の幅員は、道路の区分に応じ、次の表の車道の車道の右側に設ける路肩の幅員の欄に掲げる値以上とするものとする。

区 分		車道の右側に設ける路肩の幅員 (単位 メートル)	
第 1 種	第 1 級 及 び 第 2 級	普通道路	1
	第 3 級 及 び 第 4 級	普通道路	0.75
		小型道路	0.5
	第 2 種	普通道路	0.75
小型道路		0.5	
第 3 種	普通道路	0.5	
第 4 種	普通道路	0.5	

5 普通道路のトンネルの車道に接続する路肩 (第 3 項本文に規定する路肩を除く。) 又は小型道路のトンネルの車道の左側に設ける路肩 (同項本文に規定する路肩を除く。) の幅員は、第 1 種第 1 級又は第 2 級の道路にあつては 1 メートルまで、第 1 種第 3 級又は第 4 級の道路にあつては 0.75 メートルまで、第 3 種 (第 5 級を除く。) の普通道路又は第 3 種第 1 級の小型道路にあつては 0.5 メートルまで縮小することができる。

6 副道に接続する路肩については、第 2 項の表第 3 種の項車道の左側に設ける路肩の幅員の欄の左欄中「1.25」とあり、及び「0.75」とあるのは、

「0.5」とし、第 2 項ただし書の規定は適用しない。

7 鉄道、自転車道又は自転車歩行者道を設ける道路にあつては、道路の主要構造部を保護し、又は車道の効用を保つために支障がない場合においては、車道に接続する路肩を設けず、又はその幅員を縮小することができる。

8 第 1 種又は第 2 種の道路の車道に接続する路肩には、側帯を設けるものとする。

9 前項の側帯の幅員は、道路の区分に応じ、普通道路にあつては次の表の路肩に設ける側帯の幅員の欄の左欄に掲げる値と、小型道路にあつては 0.25 メートルとする。ただし、普通道路のトンネルの車道に接続する路肩に設ける側帯の幅員は、同表の路肩に設ける側帯の幅員の欄の右欄に掲げる値以上とするものとする。

区 分		路肩に設ける側帯の幅員 (単位 メートル)	
第 1 種	第 1 級	0.75	0.5
	第 2 級		
	第 3 級	0.5	0.25
	第 4 級		
第 2 種	第 1 級	0.5	
	第 2 級		

10 道路の主要構造部を保護するため必要がある場合においては、自転車道又は自転車歩行者道に接続して、路端寄りに路肩を設けるものとする。

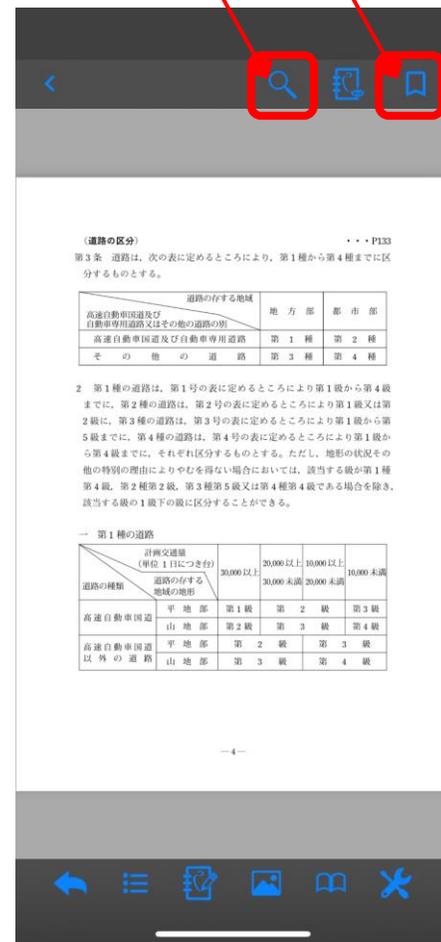
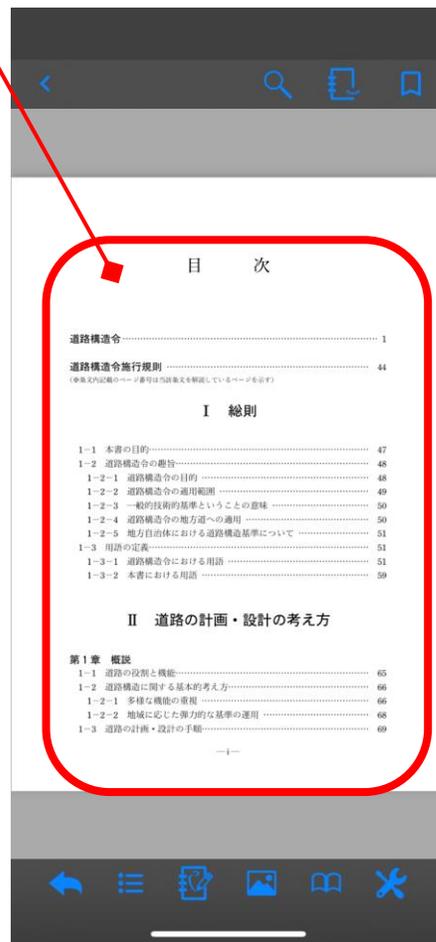
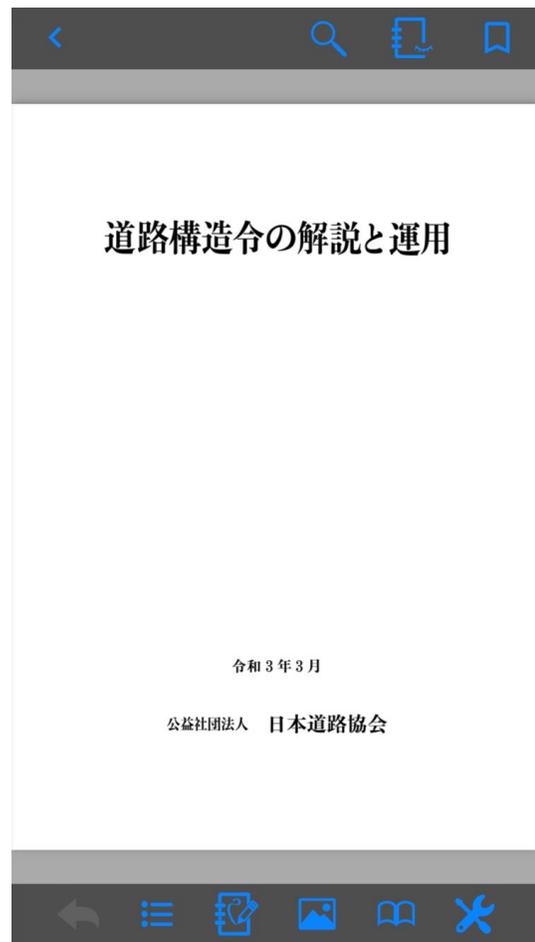
11 車道に接続する路肩に路上施設を設ける場合においては、当該路肩員については、第 2 項の表の車道の左側に設ける路肩の幅員の欄又は第 2 項の表の車道の右側に設ける路肩の幅員の欄に掲げる値に当該路上施設を設けるのに必要な値を加えてこれらの規定を適用するものとする。

区 分		路肩に設ける側帯の幅員 (単位 メートル)	
第 1 種	第 1 級	0.75	0.5
	第 2 級		
	第 3 級	0.5	0.25
	第 4 級		
第 2 種	第 1 級	0.5	
	第 2 級		

2 目次から該当ページへジャンプ

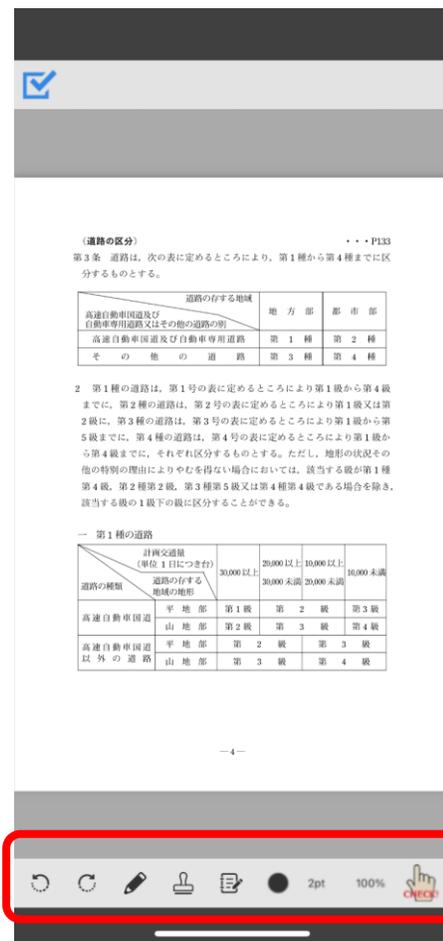
1 索引/キーワード検索

7 付箋



8 拡大縮小：ピンチイン、ピンチアウトで対応

# 主な機能④ 日本道路協会アプリ(スマホ/タブレット)



## ツールバー拡大

9 フリーハンドによるアンダーライン

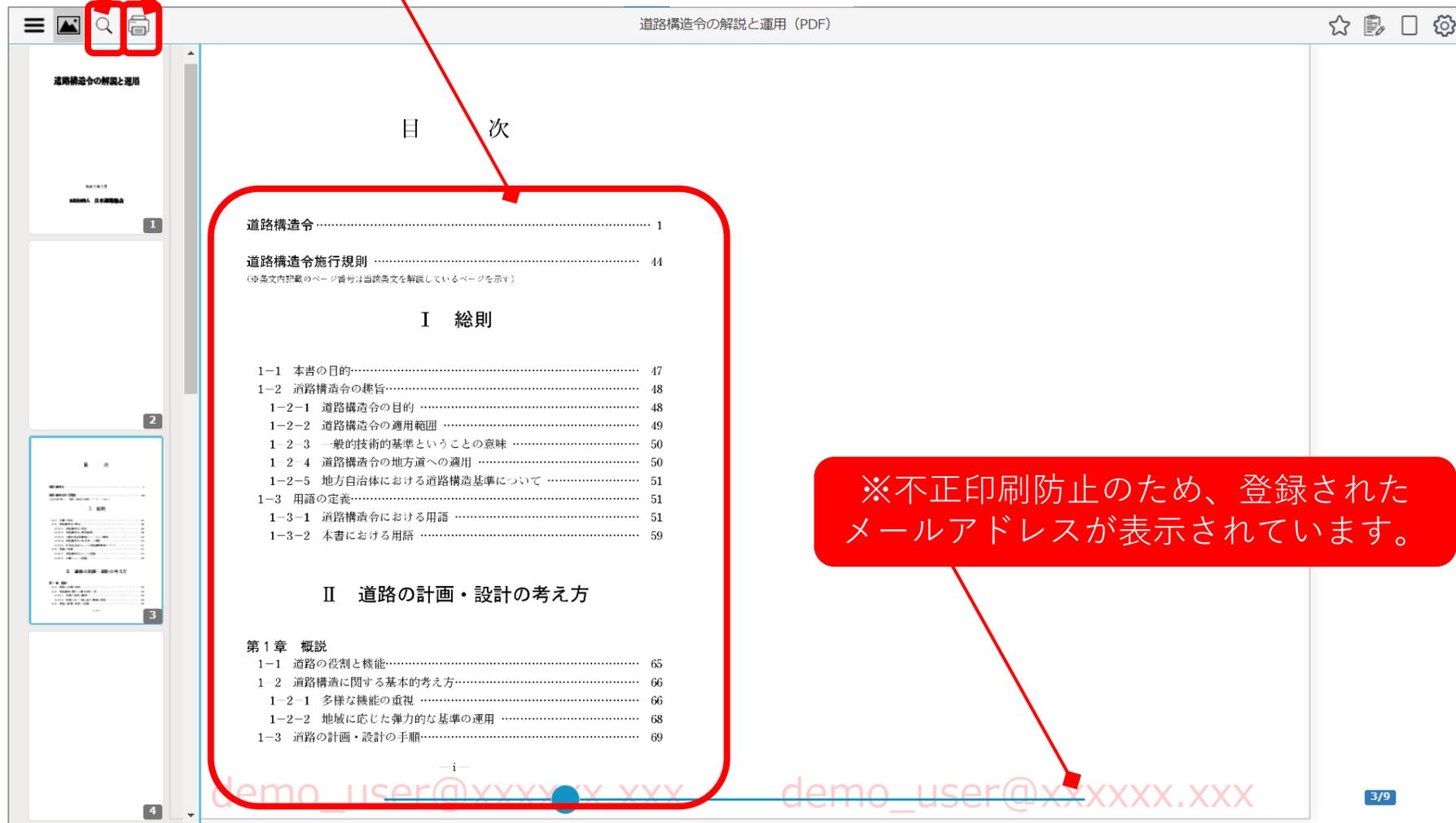
10 キーボード入力メモ



5 スクリーンショット：端末毎の画面キャプチャが可能  
※ご利用端末のスクリーンショット機能がご利用できます。

# 主な機能⑤ ブラウザ(WindowsPC/macPCスマホ/タブレット共通)

- 1 索引/キーワード検索
- 6 印刷
- 2 目次から該当ページへジャンプ



- 8 拡大縮小：画面スクロールまたはピンチイン・ピンチアウトで対応

# 主な機能⑥ ブラウザ(WindowsPC/macPCスマホ/タブレット共通)

道路構造令の解説と運用 (PDF)

おけるすりつけ区間

(交通安全施設) …… P648

第3条 令第31条の国土交通省令で定める施設は、次の各号に掲げるものとする。

- 一 乗止
- 二 道路標識
- 三 道路情報管理施設（緊急連絡施設を除く。）
- 四 他の車両又は歩行者を確認するための鏡

(防雪施設) …… P697

第4条 令第33条第1項の国土交通省令で定める施設は、次の各号に掲げるものとする。

- 一 吹きだまり防止施設
- 二 なだれ防止施設

(橋、高架の道路等) …… P644

第5条 橋、高架の道路その他これらに類する構造の道路（以下「橋等」という。）の構造は、当該橋等の構造形式及び交通の状況並びに当該橋等の存する地域の地形、地質、気象その他の状況を勘案し、死荷重、活荷重、風荷重、地震荷重その他の当該橋等に作用する荷重及びこれらの荷重の組合せに対して十分安全なものでなければならない。

附 則

この省令は、道路構造令の施行の日（昭和46年4月1日）から施行する。

附 則（平成12年11月20日建設省令第41号 抄）

(施行期日)

- 1 この省令は、内閣法の一部を改正する法律（平成11年法律第88号）の施行の日（平成13年1月6日）から施行する。

図1-4 路線としての整合性

7 付箋

10 キーボード入力メモ  
※入力したメモは印刷時は反映されません

5 スクリーンショット：端末毎の画面キャプチャが可能  
※ご利用端末のスクリーンショット機能をご利用できます。

demo\_user@xxxxxxx.xxx demo\_user@xxxxxxx.xxx 7/9

## 4. 同時利用端末数について



# 同時利用端末数について

図書購入に際して、「同時利用端末数」をお選び下さい。各同時利用端末数の上限の端末数まで、図書をアプリにダウンロードしたり、閲覧したりすることが可能です。各図書の同時利用端末数は1,2,3,5,10端末からお選びいただけます。



【1端末利用】道路橋示方書・同解説 I 共通編 (平成29年11月)

¥0

【2端末利用】道路橋示方書・同解説 I 共通編 (平成29年11月)

¥0

【3端末利用】道路橋示方書・同解説 I 共通編 (平成29年11月)

¥0

【5端末利用】道路橋示方書・同解説 I 共通編 (平成29年11月)

¥0

【10端末利用】道路橋示方書・同解説 I 共通編 (平成29年11月)

¥0

# 同時利用端末数について

同時利用端末数の範囲内で図書をアプリにダウンロードしたり、ブラウザで閲覧できます。

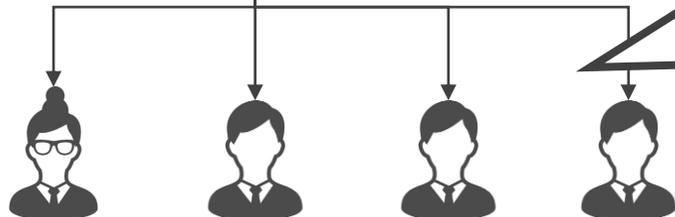
(例) 「5 端末同時利用」の図書を選んだ場合

アカウント登録者



「5 端末同時利用」を購入

閲覧者



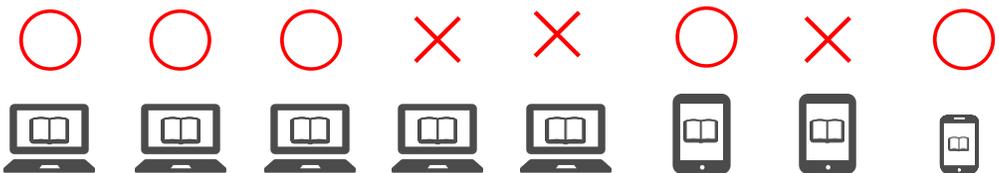
ID/Pass



アカウント情報を共有された閲覧者は5 端末まで同時に閲覧可能。

アプリ

購入した図書を最大5 端末まで同時にダウンロードできます。ダウンロードするとオフラインでも閲覧できます。



ブラウザ

購入した図書をオンライン環境下で閲覧できます。最大5 端末まで同時に閲覧できます。



※ 1 端末でアプリ版・ブラウザ版の両方を同時に起動することも可能です。その場合は利用端末数は1 とカウントします。

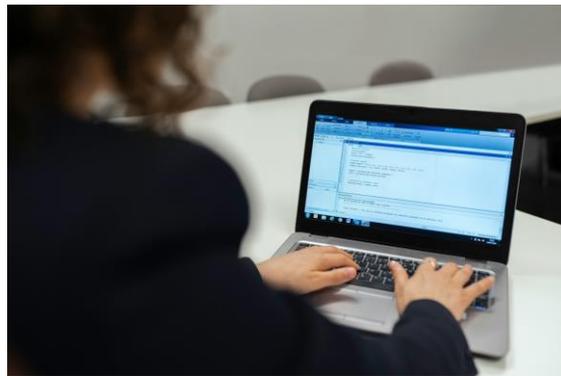
# 同時利用端末数 具体的な利用例① 「同時利用端末数1台」を個人で利用する場合

## 【活用イメージ】会社PC、自宅PC、現場タブレットで利用したい場合

- ✓ アプリで図書をダウンロードできるのは1度に1端末まで。
- ✓ 会社PCにアプリで図書をダウンロード。使いたい機能にあわせてアプリ版／ブラウザ版の両方を利用。
- ✓ 自宅PCではオンライン環境下でブラウザ版を閲覧。  
(※会社PCでダウンロードをした図書を一度削除すれば、自宅PCでアプリ版を利用することも可能。)
- ✓ ネット環境のない現場に行くときは、タブレットのアプリにダウンロードしてオフラインで閲覧。  
(※事前に会社PCからダウンロード図書の削除するなどWeb書庫でのダウンロード数の管理が必要)



会社、自宅、現場で利用したい



会社PC (アプリ／ブラウザ)



自宅PC (ブラウザ)



ネット環境のない現場

現場タブレット(アプリ)

※事前に会社PCからダウンロード図書の削除が必要

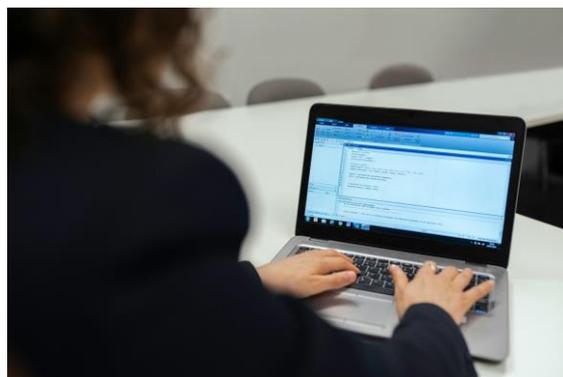
# 同時利用端末数 具体的な利用例② 「同時利用端末数3台」を個人で利用する場合

【活用イメージ】会社PC、私有モバイルPC、現場タブレットで利用したい場合

- ✓ 会社PC、私有モバイルPC、タブレットの3端末に電子図書を同時にダウンロード可能。  
使いたい機能にあわせ、アプリ版／ブラウザ版の両方を各端末で利用可能。  
(※Web書庫でのダウンロード数の管理が不要)
- ✓ オンライン、オフラインを気にせず、アプリ版をいつでも閲覧可能。



会社、移動中（電車やカフェ）、現場で利用したい



会社PC（アプリ／ブラウザ）



移動中（アプリ／ブラウザ）



現場タブレット(アプリ)

# 同時利用端末数 具体的な利用例③ 「同時利用端末数5台」を組織で利用する場合

## 【活用イメージ】組織で共有して利用する場合

- ✓ 利用登録した部署の方であれば誰でも利用可能。
- ✓ 10人の部員が交代で利用することは可能だが、同時に利用できる端末数は5台。
- ✓ Web書庫でダウンロード数を部署で管理すれば、同時に5台までの範囲で、アプリ版が必要な部員がダウンロードして閲覧可能。

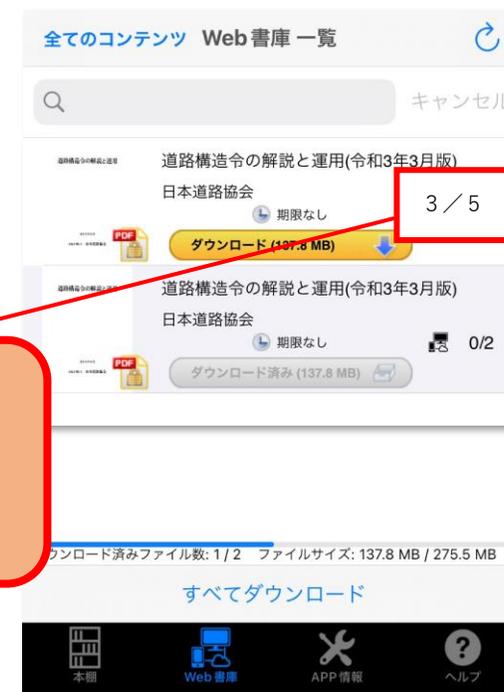


部員みんなで図書を共有したい



社用PC×5台までダウンロード可能

ダウンロード可能な残り端末数  
※5台の範囲であればダウンロードするパソコンは自由に選べます。



アプリ内のWEB書庫